



各 位

平成 19 年 9 月 26 日

会社名	森永製菓株式会社
代表者名	代表取締役社長 矢田雅之
コード番号	2201
上場取引所	東証（市場第 1 部）
問合わせ先	広報・IR 部長 新井 徹
（TEL	03 - 3456 - 0112）

業務提携に関するお知らせ

当社は、バリーカレポー社（以下 BC 社）と、業務提携に関する基本合意書を締結することを取締役会で決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の目的

当社は、カカオ豆からの一貫製造設備を自工場に備え、チョコレートの製造・販売を行ってきております。

近年、カカオ豆相場の高騰や、ポジティブリスト制度導入に伴う調達リスクが発生し、チョコレートの安定的な製造・供給のための環境は厳しさを増してきています。

今回提携する BC 社は、世界で 23 カ国に進出し、40 の製造拠点を有する、高品質のココア、チョコレート商品の世界のリーディング企業であり、食品業界全体に対して幅広いサービスを提供しています。

当社は、BC 社よりチョコレート原液の供給を受けることにより、カカオ豆の調達リスクを回避し、長期的かつ安定的な調達を実現することが可能となります。また、世界最大級のチョコレートメーカーとのパートナーシップにより、世界のチョコレート産業の動向や原液製造に関する技術・ノウハウを共有することができます。このことにより、製造コストの低減、ビジネスモデルの変更による経営効率化を推し進め、チョコレート事業の一層の強化を図ることといたします。

一方 BC 社では、日本での製造拠点を確保することにより、日本における業務用チョコレート事業の拡大を図ります。

2. 業務提携内容の骨子

- (1) 当社は塚口工場（兵庫県尼崎市）内の原液製造設備をBC社に売却（一部リース移管）し、運営に必要な土地・建物を貸与する。
- (2) 当社はBC社から年間最大9千トンのチョコレート原液を購入する。（契約期間10年）
- (3) BC社は、現行製造能力10千トン（年間）の原液製造設備を取得した後、設備を改良し、20千トン（年間）に製造能力を増強する。

3. 今後の日程

今後、2007年末までに最終契約を締結し、締結後1年以内にチョコレート原液の供給が開始される予定であります。

4. BC社の概要

事業内容	業務用ココア、チョコレートおよび菓子製造販売
設立	1996年
本社所在地	スイス・チューリッヒ市
代表者	Patrick G. De Maeseneire(CEO)
資本金	435.3百万スイスフラン（2006年8月末現在：邦貨換算422.2億円）
売上高	4261.9百万スイスフラン（2006年8月期：邦貨換算4,134億円）
従業員数	8,236名（2006年8月末現在）

邦貨換算レート：97円/1スイスフラン

以上